

## 安全衛生基本方針

### 基本理念

建設工事の施工活動において、全関係者へ安全衛生に自らの義務の自覚と実行を促し、当社の行う安全衛生管理活動への自主的な参加を得て、危険ゼロで快適な職場を形成し、維持してゆく

### 労働安全衛生方針

- ① OH & S マネジメントシステムを効果的に運用し、負傷および疾病の予防に努める
- ② 継続的にレビューおよび改善を行う
- ③ 関連する法規制を順守する
- ④ 従業員ならびに当社のために働く全ての人に対してこの方針を周知する
- ⑤ 当社の安全衛生基本方針を、必要に応じて社外に公開する

## OHSAS18001 を活用した安全衛生マネジメントシステム

当社は、2006年度より「安全衛生マネジメントシステム」を導入し、安全衛生基本方針のもと、リスクアセスメントを主体とした安全管理の実施による労働災害ゼロをめざしています。2011年にはOHSAS18001運用規格に基づいたシステムの運用を開始し、同年3月に安全環境部、中国支店、九州支店において認

証を取得、2012年6月からは認証範囲を全社に拡大し、OH&S マネジメントシステムを展開しています。当社では、協力会社との合同安全パトロールを実施するなどシステムの継続的な運用により、安全衛生意識の向上と快適な職場環境づくりを促進しています。

## 2012年度の当社の安全成績

2012年度の当社安全成績は、休業4日以上が10件となりました。当社はこのことを真摯に受け止め、再発防止策を全社で展開しております。

### 安全衛生基本計画 (2013年度)

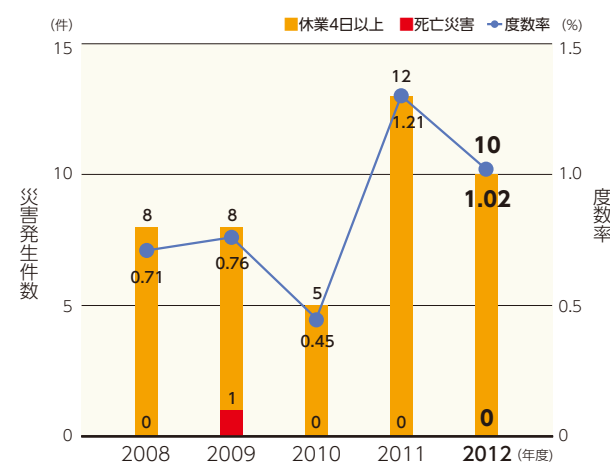
#### (1)安全衛生目標

- ① 墜落・転落災害“ゼロ”
- ② 船舶・クレーン等災害“ゼロ”
- ③ 全社度数率0.5以下(休業4日以上)
- ④ 健康で明るい快適職場づくりの推進

#### (2)重点防止災害

- ① 特定元方事業者の講ずべき措置の厳守
- ② 作業手順書の遵守の指導
- ③ リスクアセスメントの実施
- ④ 安全パトロールによる指導強化
- ⑤ 熱中症対策の確実な実施

### 災害統計の推移



## 安全管理活動

### 東洋建設安全協議会

東洋建設安全協議会は、当社の指導と支援のもと全国の協力会社同士が互いに連携し、労働災害の積極的な防止に努めることにより、相互の健全な発展をめざして組織されました。同協議会は「安全」の目的である人命尊重を基本理念とし、その理念に基づいて全社の安全方針・安全目標値を設定して法令を遵守し、法に定められている安全基準を確実に実行して安全管理に努めています。具体的には、作業開始前の現場に潜在する危険を全員で確認し、安全措置を手抜きなしに実行することとしています。さらに、全員参加の災害防止活動を定着させ、安全で快適な職場づくりをめざしています。また、当社ホームページに同協議会のページを掲載して安全意識の向上と周知徹底を図っており、当社とともに安全目標の「死亡・重篤災害ゼロ」に取り組んでいます。



### 安全パトロール

協力会社との技術交流や安全衛生への取り組みとして、毎年現場見学会や合同安全パトロールを実施しています。共通の視点に立った各種活動への参加や安全パトロール後の積極的な意見交換により、技術面や安全面についてお互いが見識を深めていくことを意図しています。この取り組みは、協力会社の方々当社のさまざまな現場をパトロールしていただくことで安全意識の向上につながるほか、パトロールを通じて目に触れた他社が行っている有効な安全対策を積極的に自社に取り入れていただくことも期待しています。



合同安全パトロールの様子 (関東支店)

### 海外現場での取り組み

一般的に、海外の工事現場では安全管理の取り組みが遅れていると言われていますが、当社のケニア共和国モンバサ作業所では、安全管理の一環として「安全施工サイクルの実践」を積極的に取り入れています。現場内で働く現地職員同士でチームを組み、そのチームごとに作業ミーティングや危険予知活動を行っています。また、「リスクアセスメント」によるリスク低減策も検討し、作業員同士のコミュニケーションの向上や一体感の醸成を図り、無事故・無災害達成はもとより品質向上、工事の早期完成をめざしています。



現地職員による作業ミーティング

### リスクアセスメントを主体とした安全管理の実践

OHSAS18001の運用にともない、重点施策の一環として「リスクアセスメントの実施」を掲げ、自らの業務における安全衛生にかかわるリスクを抽出し、情報源を参考にそのリスクの重大性と発生する可能性の評価と程度を決定してリスク低減を図っています。2012年度からは、総合職全員を対象に行う「職員能力向上教育」のカリキュラムに「リスクアセスメント」の実技訓練を取り入れ、職員の意識の向上と協力会社に対して適切な指導・教育が行えるよう、安全管理の強化を実践しています。



職員能力向上教育 (九州支店)